

ADESSO

振動式目覚まし電波時計

MODEL: MY-96/MG-97/GE-01

このたびは弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用いただく前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いいただけますようお願いいたします。また、この取扱説明書(保証書付)はお手元に保存の上、必要に応じてご覧ください。

内容物を確認する

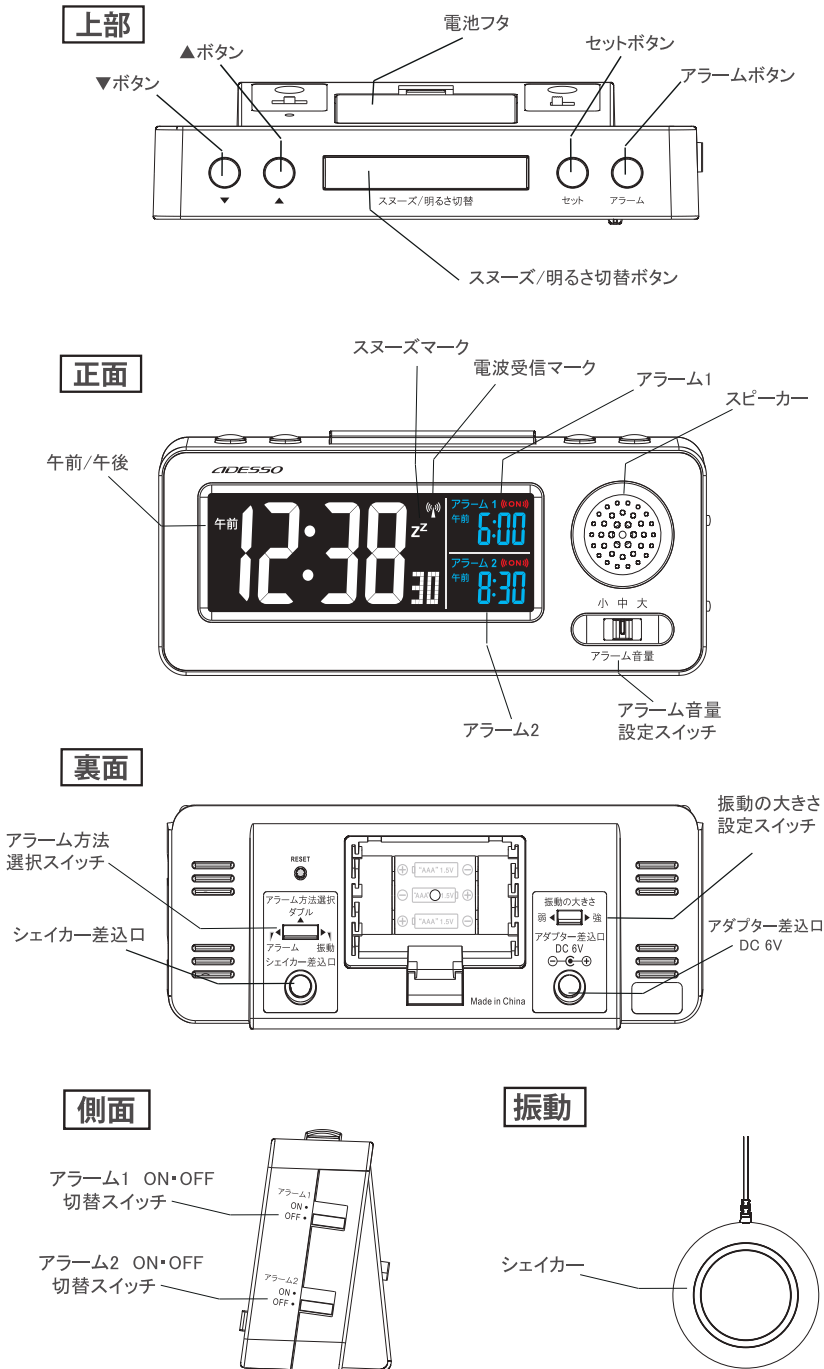
取扱説明書・保証書付

- 振動式目覚まし電波時計(1台)
- シェイカー(1台)
- ACアダプター(1個)
- 単4乾電池(3個)
- 取扱説明書/保証書(1枚)【本紙】

本製品の特長

- 強力な振動で起床を助けます
- 最大100デシベルの大音量アラーム
- 2つのアラーム時間を設定できます
- 小・中・大の3つのアラーム音量設定がえらべます
- 振動と大音量アラーム機能を同時に使用できます

各部の名称



ご使用前に

付属のACアダプター(1個)を使用してください。単4乾電池(3個)は停電対策用の補助電池です。乾電池のみでの使用では、液晶が明るくなりません。

電波受信方法

1. 付属のACアダプターのプラグを本体裏面の“アダプター差込口”に差し込み、コンセントに差し込んでください。
2. 電池フタを開けて、単4電池3個を⊕⊖の向きを間違えないようにセットしてください。電池フタをもとに戻してください。
3. 電波受信マークが点滅します。受信すると、マークの点滅が終了し、現在の正しい時刻を表示します。通常5～10分程度で正確な時刻を受信しますが場所、電波状況によっては時間がかかることがあります。

●受信に失敗した場合

1. 受信に失敗すると、電波受信マークが消灯します。
『▲ボタン』と『▼ボタン』を同時に長押しすると、再度電波受信マークが点灯しますので、電波受信するまでお待ちください。
2. 数回電波受信を繰り返しても受信しない場合、ご使用の場所が電波の受信しづらい場所の可能性が考えられます。その場合、次項の手順に従って手動で時刻・日付合わせを行ってください。
その場合、クォーツ精度で動作します。

手動での時刻設定方法

- 電波受信中は時刻設定できないので『▲・▼ボタン』を同時に長押しして電波受信マークを消灯させてください。

1. 本体上部の『セットボタン』を長押ししてください。
“時”が点滅しますので『▲・▼ボタン』を押して“時”を設定してください。
2. もう一度『セットボタン』を押して“分”を点滅させてください。
『▲・▼ボタン』を押して“分”を設定してください。
3. もう一度『セットボタン』を押して“秒”を点滅させてください。
『▲・▼ボタン』のどちらかを押すと“秒”が0になります。
4. もう一度『セットボタン』を押して“年”を点滅させてください。
『▲・▼ボタン』を押して“年”を設定してください。
5. もう一度『セットボタン』を押して“月”を点滅させてください。
『▲・▼ボタン』を押して“月”を設定してください。
6. もう一度『セットボタン』を押して“日”を点滅させてください。
『▲・▼ボタン』を押して“日”を設定してください。
7. 設定完了後『セットボタン』を押すと通常画面に戻ります。

- ※“曜日”は自動で設定されます。
- ※約15秒の間、何もボタンを押さないと時刻設定は終了します。
- ※通常画面の時に『セットボタン』を押すと日付を確認できます。

アラームの設定方法

- “アラーム1”と“アラーム2”でアラーム時間は2つ設定できます。

1. 『アラームボタン』を押して、“アラーム1”を点滅させてください。
『▲・▼ボタン』を押してアラーム時刻を設定してください。
『▲・▼ボタン』をそれぞれ長押しすると数字は早くすすみます。
2. 設定後、『アラームボタン』を押して下さい。“アラーム1”は設定完了です。
3. アラーム時間は2つ設定できます。2つめのアラームを設定する場合は“アラーム2”に設定してください。
設定方法は上記の“アラーム1”と同じように設定してください。
4. 完了後、『アラームボタン』を押すと通常画面に戻ります。
5. アラームの方法を、アラーム音/シェイカーによる振動/アラーム+振動のどれかを本体裏面の『アラーム方法選択スイッチ』で選んでください。

- ※アラーム時間の午前・午後が正しく設定されているのを確認してください。
- ※側面に『アラーム1・2 ON/OFF切替スイッチ』のそれぞれがアラームONになっていることを確認してください。(アラームONの場合は画面に“ON”と表示されます)
- ※『アラーム音量スイッチ』でアラーム音量を“小/中/大”に選択できます。
- ※『アラーム方法選択スイッチ』が“アラーム/ダブル/振動”それぞれの時に『▼ボタン』を長押しして“アラーム1”、『▲ボタン』を長押しすると“アラーム2”の“アラーム音/アラーム音+振動/振動”それぞれ機能の音量と振動の強さを確認できます。
- ※『振動の大きさスイッチ』で振動の強さを“弱/強”に選択できます。

■アラームの止め方

1. アラームが鳴ったら『アラームボタン』を押すとアラームは止まり、翌日の同時刻にまた鳴ります。
 2. アラームを完全に解除したい場合は側面の設定している『アラームON・OFF切替スイッチ』をOFFにしてください。
- ※アラームが鳴っているときに何もボタンを押さないと2分後にアラームが鳴りやみ、24時間後の同じ時刻に再び鳴ります。
 - ※アラームが鳴っている時に『スヌーズ/明るさ切替』ボタンを押すとボタンを押した5分後にまたアラームが鳴ります。
画面上の時と分の間にスヌーズマーク(Zz)が表示されます。
 - ※スヌーズを解除したい場合は『アラームボタン』を押してください。
24時間後の同じ時刻に再び鳴ります。

明るさ切替について

『スヌーズ/明るさ切替』ボタンを押すと画面の明るさを調整できます。

シェイカーの使用について

▲ 注意

シェイカーご使用時は、振動が強いため、人体への直接の使用はせずに必ず枕などの下に入れてご使用ください。

1. 本体裏面左の『シェイカー差込口』に接続してください。
 2. シェイカーを枕などの下に置いてください。
 3. アラーム設定時刻になると、シェイカーが振動します。
 4. シェイカーを止める場合は、『アラームボタン』を押すとアラームは止まり、『スヌーズ/明るさ切替』ボタンを押した場合は、ボタンを押した5分後にまたアラームが鳴ります。
- ※振動の強弱は『振動の大きさ設定スイッチ』で調整してください。
- ※アラームと振動の両方でご使用の場合は『アラーム方法選択スイッチ』を中央の“ダブル”の位置に移動させてください。

ACアダプターについて

※安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

⚠ 警告

1. 付属のACアダプターを他の製品には使用しないでください。故障、発熱、発火の原因になります。
2. ACアダプターをコンセントから引き抜くときは、必ずACアダプターを持って引き抜いてください。コードを引っ張るとコードが傷つき故障、感電、火災の原因になります。
3. ACアダプターやコードの上重いものを乗せたり、改造したりしないでください。故障、感電、火災の原因になります。
4. コンセント、電気プラグのほこり等は定期的にとってください。ほこり等がたまると湿気などで絶縁不良となり火災の原因になります
5. 長時間使用しない場合はコンセントから抜いてください。
6. 日本国内専用です。
7. 屋外では使用しないでください。
8. 濡れた手で触らないでください。感電の原因になります。
9. なるべく壁面のコンセントに差し込んでください。コンセントに隙間がないように押し込んでください。
10. 必ず付属のアダプターをご使用ください。

※使用中熱くなることがあります。異常に熱い場合はコンセントから引き抜き弊社までお問い合わせ下さい。

電波時計について

●電波修正機能とは

正確な時刻およびカレンダー情報をのせた標準電波を受信することにより、現在時刻を表示する時計です。

●標準電波とは

福島県の大鷹島谷山(おおたかどややま)標準電波送信所(周波数40KHz)と、福岡・佐賀県境の羽金山(はがねやま)標準電波送信所(同60KHz)の2ヶ所から常時送信されています。標準電波の時刻情報は、およそ10万年に1秒の誤差という超高精度の「セシウム原子時計」によるものです。

●電波受信の条件

受信可能地域の目安は、条件により異なりますが各送信所よりおおむね1000kmです。受信範囲内であっても、地形・建物の影響などによる不受信や天候・設置場所・時計の向き・時間帯により受信できない場合があります。通常は東日本では東局(周波数40KHz)西日本では西局(同60KHz)の電波がより受信しやすいと考えられています。ただし、地域、地形などの影響により、遠い方の送信所の電波を受信する可能性がありますので、受信に失敗した場合はもう一方の送信所からの電波もお試しください。

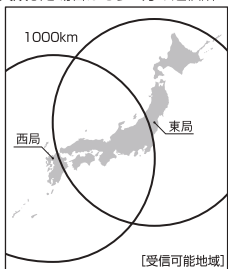
※標準電波は、送信所の設備点検や落雷などの影響により停波される場合があります。
※電波を受信できない場合は、通常のクォーツ時計として月差±40秒の精度で計時します。

●受信に適している場所、不向きな場所・時間帯について

本製品は、AMラジオと同様に内蔵のレシーバーにより電波を受信するものです。できるだけ、電波の受けやすい窓際もしくは時計本体の正面または裏面が送信所の方向に向く場所でご使用下さい。

次のような場所・時間では正確に受信できないことがあります。

- ①鉄筋・鉄骨の建物の中、ビルの谷間、地下。
- ②電波を受信するのに妨げとなるノイズ(妨害波)の影響を受ける場所。
・交通量の多い所、工事現場、電車の架線、高圧線、電波塔、空港の近く。
・テレビ、インバータエアコン、パソコン、ファクシミリ等の家電製品やOA機器近く。
- ③電波が反射されやすく、受信しづらい場所。・スチール机などの金属製家具の上や近く、金属を使った壁面。
- ④乗り物の中。(自動車、バス、電車など)
- ⑤その他ラジオが受信しにくい場所など。
- ⑥昼間は生活上のノイズが多く発生するため受信がしづらくなっています。夜間に受信することをおすすめします。



電池について

●使用電池／単4乾電池×3本(補助電池)

●アラーム・スヌーズ機能は電池の消耗が激しいので、アルカリ電池のご使用をおすすめします。

●電池が消耗すると表示が薄くなるなど、正確に作動しなくなりますので、新しい乾電池と交換してください。電池プタを開けて＋を正しくセットしてください。

※付属の電池は、工場出荷よりテスト用として入れられているモニター電池です。

※電池交換をした時は必ず、リセットボタンにクリップの先などで押して初期設定状態にして、再度時刻のセットをしてください。

液晶パネルについて

- 液晶パネルが破損した場合、ガラス及び中の液晶には十分に注意してください。万一以下の状態になったときは、それぞれの応急処置を行ってください。
- 皮膚に付着した場合、付着物をふき取り、水で流し、石けんで良く洗浄してください。
- 目に入った場合、きれいな水で良く洗い流し、最低15分間洗浄した後、直ちに医師の診断を受けてください。
- 飲み込んだ場合、きれいな水で良く口の中を洗浄してください。大量の水を飲んで吐き出した後、直ちに医師の診断を受けてください。
- 見る方向によって表示が薄くなったり、ムラになったりすることがあります。
- 温度が低くなると液晶表示の反応が遅くなる場合があります。
- 温度が高くなると液晶パネル面が黒くなり、判読できなくなることがあります。

使用場所・お手入れ方法

■使用場所

つぎのような所では、使わないでください。

- 温度が-10℃(氷点下10度)以下になる所。
- 温度が+50℃(50度)以上になる所や直射日光が当たる所。例えば、屋外、暖房器具などの熱風や熱が当たる所、そのほか火気に近い所。
- 浴室など湿気の多い所。
- 強い磁気や振動がある所。
- 電波ノイズを発生させるものの近く。

■お手入れ方法

日常の手入れの仕方。

- わくをふくときは、湿ったやわらかい布でふいてください。
- よごれがひどいときは、水でうすめた中性洗剤を少量、やわらかい布につけてふき、ふいた後で乾ばさしてください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、ミガキ粉、各種ブラシなどは使わないでください。
- 殺虫剤、ヘアスプレーなどもかからないようにしてください。

アフターサービス・保証規定

①保証書は、この取扱説明書に付いておりますので必ず「販売店名、購入日」等の記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はご購入の日より1年です。

②修理を依頼される時

〈保証期間中は〉

1. 取扱説明書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。無料修理をご依頼になる場合には、ご購入の販売店に商品と保証書をご持参ご提示いただきお申し付けください。
2. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ)ご購入後の取り付け場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷
(ハ)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)等による故障及び損傷

(ニ)電池交換

(ホ)本書のご提示がない場合

(ヘ)本書におご購入年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合

〈保証期間を過ぎている時は〉

ご購入の販売店にご相談ください。

③本書は日本国内においてのみ有効です。

④本書は、再発行いたしませんので大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

警告

●アルカリ電池について

- ①ショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。アルカリ性溶液がもれて眼に入ったり、発熱、破裂の原因となります。
- ②万一、アルカリ性溶液が皮膚や衣類に付着した場合にはきれいな水で洗い流し、眼に入ったときはきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

●電池について

下記のことを必ず守ってください。電池の使い方を間違えますと、液もれや破裂などのおそれがあり、機器の故障やけがなどの原因となります。

- ①⊕⊖を正しく入れてください。
- ②電池を取り替えるときは、指定の新しい電池とすべて交換してください。
- ③この電池は充電式ではありません。絶対に充電しないでください。
- ④電池に直接ハンダ付けしないでください。
- ⑤直射日光、高温・高湿の場所を避けて保管してください。
- ⑥時計が止まったり、時計を使わないときは、電池をはずしてください。
- ⑦時計に添付の電池は工場出荷時よりつけられていますので、電池寿命は製品仕様の表示より短いことがあります。